

叙勲を受けた誇りを胸に、一生懸命リハビリに取り組みます。

ひとつひとつ、できることが増えていくと嬉しい。  
自分で決めたことは頑張りたい。

瀬戸口 俊行 さん 昭和3年生まれ88歳 / 鹿児島県大口市出身

私の小径

瀬戸口俊行さんは、「みちのく訪問リハビリテーション」を週2回利用しながら自宅で生活しています。俊行さんは、4人兄弟の長男です。父親が軍人だった関係から、幼少期は鹿児島県と韓国・ソウルを頻りに往復していました。12歳の時に父親が亡くなってからは、鹿児島県で親子5人で生活しました。「人生20年。あと1年で戦争に行かないといけないんだ」と思っていたら戦争が終わったんだよ。」

医師からは、リハビリをしても完治は難しく、寝たきりになる恐れがあると診断されました。それでも、絶対に治してみせると決意し、玲子さんの全面サポートのもと、自宅で懸命にリハビリに取り組み始めました。約3年間の努力の結果、徐々に身体が動くようになり、今では自宅内で伝い歩きができるまでに回復しました。そんな中、2016年10月に瑞宝双光章叙勲の連絡が入りました。「亡くなった父も、旭日章を受章しました。親子二代で国のために尽くした証。人のため世の中のために生きていける人間になれる、というのが父の口癖でした。」と教えるを懐かしみます。身体が不自由なため直接勲章を受け取りに行くことはできませんでしたが、受章を励みにますますリハビリに精が出ます。「支えてくれた皆のおかげで頂いた勲章だから、寝たきりではいられない。自分がりハビリをやって元気になることで、恩返しをしたいんだ。」

記 / 北川 夕紀

## 中山辰巳専務理事 「政府・未来投資会議」でプレゼン

政府主催の第7回未来投資会議が4月14日、総理大臣官邸(東京)で開かれ、安倍晋三首相や閣僚らを前に、専門家が新たな医療・介護・予防システムの構築をテーマにそれぞれの取り組みについてプレゼンテーションを行いました。当法人の中山辰巳専務理事も、介護現場へのICTやロボット導入による、介護の質向上や業務効率化への取り組みなどを説明しました。

中山辰巳専務理事のプレゼンテーション内容を再構成し、お伝えします。現在の介護現場は、深刻な人材不足と重い負担のため、サービス低下と大量の介護離職をもたらしかねません。一刻も早くICT(情報通信技術)、IoT(インターネット)とさまざまな機材をつなぐ技術などを活用して介護の「風景」を変え、世界に誇れる「日本式介護」を構築する必要があります。

私も「モバイル記録」「移乗ロボット」「予測型見守りセンサー」の三つをセットにして実践しています。「モバイル記録」は、タブレット端末を使い利用者のそばで介護データを即時入力し記録化するもので、6年前から導入しています。「介護現場のICT化」によって、ケアに集中できる時間を増やし、労働生産性の向上を実現しました。

また「移乗ロボット」によって、「抱え上げない介護」をすることにより、従



プレゼンでは「日本の優れた介護技術は海外へ輸出し産業化できる」と強調

来、重労働とされてきた介護の負担を大きく軽減し、改善しました。「予測型見守りセンサー」は、利用者の様子をリアルタイムで知ることができ、従来のセンサーに比べ、転倒防止のための入室確認の回数を激減させ、業務効率を大幅に向上させました。介護現場へのICTやロボットの普及には多くの課題もありますが、しっかりと導入の効果を検証してまいります。

世界に冠たる、きめ細やかな「日本式介護」は日本の財産です。これと、日本の「ものづくり」技術や「日本食」を介護に応用し、三位一体で世界に輸出することを、最優先すべきだと考えます。そのため、今こそ日本が、介護の国際標準規格や認証評価制度を作ることが重要だと思えます。国内の戦略特区ではこうしたことも視野に、取り組みが始動しています。

私も2014年から、ベトナムで介護人材育成に取り組んでおります。また、今年2月には、ドイツから在留邦人高齢者の介護に対する支援要請がありました。しかし、国内規制もあり対応が十分に出来ない状況です。ぜひ、国としてもこうした地域や現場のチャレンジャーを、精一杯支援していただきたいと強く願っております。

やさしい街づくりを応援しています。

経営のお役に立つ  
**あおきんリース**  
むつ支店  
〒035-0051 むつ市新町 28-17  
TEL.0175-23-0171  
http://www.aogin-lease.jp

お客様へエネルギーの創造と革新を提供し、経済・社会の発展に努めます。  
**ENEOSグローブエナジー株式会社**  
URL http://eg-energy.jp/  
むつ支店：むつ市南赤川町10-27  
TEL 0175-22-8320

快適な環境づくりのお手伝い  
○介護用品のレンタル・販売 (車いす・ベッド・リハビリ機器他)  
○住宅改修  
**株式会社 シルバーサービス**  
〒035-0033 むつ市横迎町 2-9-13  
TEL 0175-22-9511

2017年7月15日(土)  
みちのくフェスティバル開催!!

今年も十二林みちのく荘敷地内において「みちのくフェスティバル」を開催します。

たくさんのお客さんが遊べるブースなど、地域の皆さんに楽しんでもらえるイベントを企画しています。近隣に駐車場もございますので、お誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

詳細は、後日、チラシや当法人のホームページにてお知らせします。

《問い合わせ》

電話 / 0175(23)1600  
みちのくフェスティバル担当 / 佐藤





ゲン・ティ・ジウさん

通称/ジウさん

●出身地
ベトナム社会主義共和国
ハイズオン省 ハイズオン市

●趣味
音楽を聴くこと・旅行

●日本で行きたいところ
東京でお花見

●むつ市に来ての感想

むつ市は自然がたくさんあり、とても静かな市です。ベトナムと比べて、とても寒いと思いました。日本語も仕事もたくさん勉強して早くできるようにになりたいです。



ゲン・ティ・フォンさん

通称/フォンさん

●出身地
ベトナム社会主義共和国
バクニン省 トゥアンタイン市

●趣味
音楽を聴くこと・料理

●日本で行きたいところ
富士山

●むつ市に来ての感想

むつ市はとても静かな所で、最初はちょっとだけ寂しいと思いました。日本語を早く覚えて一緒に働いている人たちとたくさん話をしたり、仕事もできるようにしたいです。

得意料理は
魚の煮付け
魚の揚げ物
です。



得意料理は
野菜炒め
です。



技能実習制度は、技能実習生へ技能の移転を図り、その国の経済発展を担う人材育成を目的としたもので、日本の国際協力・国際貢献の一翼を担っています。
2017年3月、「みちのく城ヶ沢フードセンター」に技能実習制度を活用して、2名のベトナム人調理員がやってきました。調理や日本語の勉強に奮闘する2人を紹介します。



みちのく城ヶ沢フードセンターにベトナム人技能実習生!!

琉球舞踊(1983年)/関野準一郎



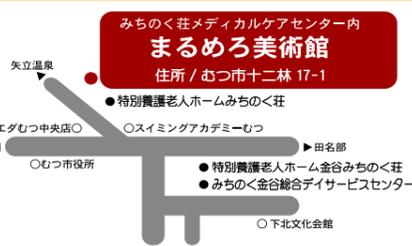
関野準一郎記念
まるめろ美術館ご案内

九州・沖縄の旅と琉球舞踊展

期間/2017年6月2日(金)~10月3日(火)

開館時間/10:00~16:00

休館日/水曜・木曜・日曜・祝日・年末年始



2017年度 新人職員紹介

今年度、社会福祉法人青森社会福祉振興団に7名の職員(介護職6名、理学療法士1名)が採用されました。どうぞよろしくお願いたします。

●掲載内容順...氏名(ふりがな)/出身校/職種/利用者へ届けたい一言

- 1 吉田夏菜(よしだかな) 青森明の星短期大学/介護職
安心し、毎日を楽しんでもらえるよう精一杯頑張ります。
2 渋谷遙(しぶたにはるか) 青森県立保健大学/理学療法士
一緒に頑張っていきたいと思います!!
3 竹内結衣(たけうちゆい) 青森県立大湊高等学校/介護職
笑顔で皆さんと楽しく過ごしていきたいです。
4 伝法あおい(でんぽうあおい) 青森県立大湊高等学校/介護職
楽しく、安心して生活を目指します。
5 藤井茜(ふじいあかね) 青森県立保健大学/介護職
皆さんと笑顔が絶えない日々を過ごせるよう頑張ります!!
6 畑中双葉(はたなかふたば) 東奥学園高等学校/介護職
とびっきりの笑顔で、皆さんが楽しく過ごせるように頑張ります!!
7 坂田俊之(さかたとしゆき) SKK情報ビジネス専門学校/介護職
皆さんの笑顔のため、頑張ります!!



みちのくクリニックの医師たちをシリーズで紹介

みちのくクリニック
ドクターズカルテ①



みちのくクリニック
院長/川部 汎康
●経歴
大湊高校・弘前大学医学部・むつ総合病院副院長・内科部長

2017年4月29日(土)、川部院長は「芦崎湾の潮干狩り」へ出かけました。むつ市芦崎湾の干潟は、自衛隊の施設となっているため普段は立ち入りが制限されていますが、年に一度だけ、一般に開放されて潮干狩りを楽しむことができます。

当日の朝は生憎の雨で中止も予想されましたが、天候は徐々に回復し、絶好の潮干狩り日和となりました。

35年前から毎年欠かさず参加している川部院長。例年同じくらいの量は必ず収穫するほどの腕前で、最速では午前10時に早々とバケツいっぱいにしたこともあります。

「自然保護のため、また、来年の豊漁を願って、いつもバケツ1杯以上は獲らないようにしています。」

今年は、9.7kgのアサリを収穫しました。そのほとんどは知人・友人に配ります。お酒を飲みながら、手元に残ったアサリを酒蒸しにして食べるのが川部院長の楽しみです。



「10kg達成できなくて残念。来年またリベンジです。」と来年の意気込みを語ります。



2018年度新卒採用
開始のお知らせ
当法人では2018年度新卒採用募集を6月1日より開始します。
各募集職種の詳しい求人内容は、当法人ウェブサイトの求人情報ページ(http://www.michinokuso.jp/job)を参照するか、ハローワークへお問い合わせください。
なお、高校生に関しては、7月1日以降に求人情報を公開、応募・選考は9月16日以降に開始します。
■募集職種
介護職/高校・専門学校・短期大学・大学
正看護師/専門学校・短期大学・大学
理学療法士/専門学校・短期大学・大学
作業療法士/専門学校・短期大学・大学
言語聴覚士/専門学校・短期大学・大学
総合職(事務系)/大学
総合職(海外事業・事務系)/大学
雇用形態
正職員(試用期間6ヵ月)
応募資格
2018年3月卒業予定者(高等学校・専門学校・短期大学・大学)および卒業後概ね3年以内の学卒者
学生向けパンフレット差し上げます
就活生(学生)向けの当法人紹介パンフレットができました。当法人の事業内容の紹介、職場の様子、入職後のバックアップについてなどを掲載しています。
ご希望の方はお問い合わせください。
※配布は、基本的に学生や教育機関を対象としています。
《問い合わせ》
社会福祉法人青森社会福祉振興団
担当/人材部
電話/0175(23)1600

「実際はどんな仕事？」各職種の先輩たちの声も掲載

やさしい街づくりを応援しています。

谷川環境衛生開発(株)
代表取締役社長 谷川 聡
本社：むつ市新町 41-1
TEL. 0175(22)2659 FAX. 0175(22)7783
フリーダイヤル 0120-12-2659

ニッショク 有限会社
水産物・青果物・食肉・冷凍食品等の卸売
青森県むつ市大曲二丁目13-35
電話(0175) 22-7222
FAX(0175) 22-7081

藤尾秀昭講演会
『出逢いの人間学』
7/22(土) 13:30開演(13:00開場)
下北文化会館 2階 大集会室
全席自由 前売一般 3,000円
主催：下北文化会館 ☎22-8411



働きやすい職場環境づくりコンテストに当法人も参加し、見事、3位を頂きました。当法人独自の職員バックアップ研修の取り組みが評価された入賞でした。
2月25日(土)、青森県健康福祉部主催の「平成28年度働きやすい職場環境づくりコンテスト」に当法人も参加し、見事、3位を頂きました。当法人独自の職員バックアップ研修の取り組みが評価された入賞でした。